



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年8月11日

上場会社名 株式会社京三製作所

（コード番号 6742 東証・大証第1部）

（URL <http://www.kyosan.co.jp>）

代表者役職・氏名 代表取締役社長 西川 勉

問合せ先 責任者役職・氏名 執行役員経理部長 宮崎 和明

TEL : (045) 503 - 8106

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）税金費用の計上基準等

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）固定資産減損会計の早期適用

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切り捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	10,606	22.1	239	-	167	-	1,041	-
16年3月期第1四半期	8,683	-	955	-	922	-	534	-
（参考）16年3月期	67,092		3,323		3,376		1,785	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	16	59	-	-
16年3月期第1四半期	8	51	-	-
（参考）16年3月期	26	93	-	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出の増加等を背景に景気の回復傾向を着実に強めてまいりました。このような状況下で当社グループの第1四半期の売上高は、10,606百万円（前年同四半期比22.1%増）となりました。また、事業のセグメント別売上高につきましては、信号システム事業が8,144百万円（前年同四半期比25.0%増）、電気機器事業が2,461百万円（前年同四半期比13.6%増）となり共に前年同四半期に比べて増加しました。

しかしながら、収益面につきましては、経常損失は167百万円と前年同四半期に比べて755百万円改善したものの、1,041百万円の純損失となり前年同四半期を大きく下回りました。これは、当第1四半期において固定資産の減損会計を早期適用したことにより、減損損失2,239百万円を計上したためであります。

また、当社グループの第1四半期の売上高は、主力製品である信号システム事業の鉄道各社向け信号保安装置、並びに官公庁向けの道路交通管制制御装置などの出荷が期末に集中するため、例年低い水準で推移する傾向にあります。なお、第1四半期の業績につきましては、概ね予定どおり順調に推移しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切り捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	78,611	31,621	40.2	503 70
16年3月期第1四半期	72,823	27,670	38.0	440 72
(参考)16年3月期	84,493	30,867	36.5	490 16

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切り捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	3,757	438	3,493	6,641
16年3月期第1四半期	4,317	141	1,168	9,967
(参考)16年3月期	2,319	3,390	53	5,939

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期末の総資産は前年同四半期末に比べて5,788百万円増加の78,611百万円となりました。主な増減としましては、流動資産では現金及び預金が2,324百万円減少し、たな卸資産は4,762百万円増加しました。固定資産では土地が2,116百万円減少し、投資有価証券が6,546百万円増加、繰延税金資産は2,195百万円減少しました。流動負債では支払手形及び買掛金が2,641百万円増加しました。株主資本は前年同四半期末に比べて3,951百万円増加し、31,621百万円となりました。その結果、株主資本比率は40.2%となりました。

当第1四半期は、営業活動によるキャッシュ・フローは売上債権の減少とたな卸資産の増加により3,757百万円増加しました。投資活動によるキャッシュ・フローは438百万円増加となりましたが、財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の減少により3,493百万円減少しました。この結果、現金及び現金同等物は前期末に比べて702百万円増加し6,641百万円となりました。

添付資料

- ・要約四半期連結貸借対照表
- ・要約四半期連結損益計算書
- ・四半期連結剰余金計算書
- ・要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・セグメント情報

〔参考〕

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	31,000	600	600
通期	65,000	2,500	500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 7円96銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

業績予想につきましては、中間期及び通期ともに変更はありません。

*上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減	(参考) 平成 16 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
流 動 資 産	52,725	49,643	3,081	58,424
現金及び預金	8,587	10,912	2,324	7,848
受取手形及び売掛金	11,754	11,646	108	24,034
たな卸資産	30,315	25,553	4,762	25,511
繰延税金資産	1,736	1,132	604	913
その他	338	406	67	131
貸倒引当金	8	6	1	13
固 定 資 産	25,886	23,180	2,706	26,068
有形固定資産	7,833	9,773	1,940	9,971
建物及び構築物	1,837	2,034	197	2,031
土地	4,049	6,166	2,116	6,166
その他	1,945	1,572	373	1,773
無形固定資産	409	223	185	401
投資その他の資産	17,643	13,182	4,461	15,696
投資有価証券	13,631	7,085	6,546	10,117
関係会社株式	2,096	1,879	216	2,041
繰延税金資産	339	2,535	2,195	1,775
その他	1,648	1,749	101	1,833
貸倒引当金	72	67	5	70
資 産 合 計	78,611	72,823	5,788	84,493

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位 百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
(負債の部)				
流 動 負 債	31,820	28,455	3,364	37,575
支払手形及び買掛金	16,726	14,084	2,641	18,501
短期借入金	9,254	10,509	1,255	12,404
その他	5,839	3,861	1,978	6,669
固 定 負 債	14,954	16,468	1,513	15,810
長期借入金	6,075	6,648	573	6,196
退職給付引当金	8,429	9,156	726	8,866
役員退職慰労引当金	435	657	221	741
その他	14	6	7	5
負 債 合 計	46,775	44,923	1,851	53,386
(少数株主持分)				
少 数 株 主 持 分	215	229	13	240
(資本の部)				
資 本 金	6,270	6,270		6,270
資 本 剰 余 金	4,667	4,667		4,667
利 益 剰 余 金	15,990	15,245	744	17,345
その他有価証券 評価差額金	4,800	1,578	3,221	2,690
為替換算調整勘定	86	77	9	87
自 己 株 式	20	14	6	19
資 本 合 計	31,621	27,670	3,951	30,867
負債、少数株主持分 及び資本合計	78,611	72,823	5,788	84,493

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)		増 減		(参考) 平成16年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	10,606	100.0	8,683	100.0	1,922	22.1	67,092	100.0
売 上 原 価	8,571	80.8	7,375	84.9	1,195	16.2	54,624	81.4
売 上 総 利 益	2,034	19.2	1,307	15.1	726	55.6	12,467	18.6
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,273	21.4	2,263	26.1	10	0.4	9,143	13.6
営 業 利 益	239	2.2	955	11.0	716		3,323	5.0
営 業 外 収 益	161	1.5	120	1.4	41	34.8	418	0.6
営 業 外 費 用	89	0.9	86	1.0	3	3.6	365	0.6
経常利益又は損失()	167	1.6	922	10.6	755		3,376	5.0
特 別 利 益	588	5.6			588			
投資有価証券売却益	544				544			
そ の 他	44				44			
特 別 損 失	2,289	21.6	19	0.3	2,269		191	0.3
減 損 損 失	2,239				2,239			
そ の 他	49		19		29		191	
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は純損失()	1,867	17.6	941	10.9	925		3,184	4.7
税 金 費 用	802		395		407		1,400	
少数株主利益又は損失()	24		12		11		1	
四 半 期 (当 期) 純利益又は純損失()	1,041	9.8	534	6.2	507		1,785	2.7

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結剰余金計算書

(単位 百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	4,667	4,667	4,667
資本剰余金四半期末(期末)残高	4,667	4,667	4,667
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	17,345	16,056	16,056
利益剰余金増加高			1,785
四半期(当期)純利益			1,785
利益剰余金減少高	1,355	811	496
配当金	219	219	439
取締役賞与金	94	57	56
四半期(当期)純損失	1,041	534	-
利益剰余金四半期末(期末)残高	15,990	15,245	17,345

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 16 年 3 月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失()	1,867	941	3,184
減価償却費	254	227	766
減損損失	2,239		
投資有価証券売却益	544		
売上債権の増減額(増加:)	12,279	14,507	2,116
たな卸資産の増減額(増加:)	4,799	5,624	5,594
仕入債務の増減額(減少:)	1,922	2,231	2,288
法人税等の支払額	1,258	1,214	1,464
その他	625	405	1,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,757	4,317	2,319
投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の売却による収入	594		0
有形固定資産の取得による支出	302	115	865
その他	146	25	2,525
投資活動によるキャッシュ・フロー	438	141	3,390
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少:)	3,150	844	1,037
長期借入金の返済による支出	121	103	562
配当金の支払額	219	219	439
その他	1	0	17
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,493	1,168	53
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	1
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	702	3,007	1,019
現金及び現金同等物期首残高	5,939	6,959	6,959
現金及び現金同等物第 1 四半期末(期末) 残高	6,641	9,967	5,939

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

科 目	当四半期(平成17年3月期第1四半期)				
	信号システム事業	電気機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高と営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	8,144	2,461	10,606	-	10,606
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	59	350	409	(409)	-
計	8,203	2,811	11,015	(409)	10,606
営業費用	8,247	2,441	10,688	156	10,845
営業利益又は損失()	43	370	327	(566)	239

(単位 百万円)

科 目	前年同四半期(平成16年3月期第1四半期)				
	信号システム事業	電気機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高と営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	6,516	2,166	8,683	-	8,683
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	69	247	317	(317)	-
計	6,586	2,414	9,001	(317)	8,683
営業費用	7,160	2,286	9,447	191	9,639
営業利益又は損失()	574	127	446	(509)	955

(単位 百万円)

科 目	(参考)平成16年3月期				
	信号システム事業	電気機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高と営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	56,384	10,708	67,092	-	67,092
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	195	1,770	1,965	(1,965)	-
計	56,579	12,479	69,058	(1,965)	67,092
営業費用	51,962	11,671	63,634	134	63,768
営業利益	4,616	807	5,424	(2,100)	3,323

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

3. 各事業の主な製品

(1) 信号システム事業.....列車運行管理システム、列車保安制御システム、交通管制システム

(2) 電気機器事業電力変換装置

4. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は、親会社の管理部門等に係る費用であります。

2. 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも 90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

海外売上高は連結売上高の 10%未満でありますので記載を省略いたしました。